

みやざき市議会

だより

年4回発行

発行／宮崎市議会 編集／広報広聴委員会

12月 3月
9月 6月

定例会は年4回

今回は9月に開催しました



宮崎の地域医療を守る皆さん

目次

- ・市政のここが聞きたい！ 一般質問 2
- ・常任委員会の活動報告 8
- ・提出議案の議決結果一覧 9
- ・年に1度の決算審査を行いました..... 10
- ・市議会からのお知らせ／編集後記 12



開かれた市議会へ！

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください。



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会
Facebook
ページ



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。
一般質問の映像を公開していますので、
詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。

宮崎市議会
議会中継
Webサイト



一般質問は、
市政全般の問題について
市の方針を問うものです。

令和3年第6回(9月)定例会では、
9月6日～9日までの4日間にわたり、
19人の議員が質問に立ちました。
そのなかから主なものを、
登壇順にご紹介します。



市政の
ここが聞きたい！

一般質問



令和3年 第6回(9月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(会派)・質問内容を掲載しています

9月6日(月)			9月7日(火)		
1	上野 悦男 (公明党)	通学路の安全点検、児童生徒性暴力防止、新型コロナウイルス感染症対策、商工会事務局強化、ペットの同伴避難、動物園の遊具更新について	6	小牧 義隆 (政友会)	一般質問取り下げ
2	時任 砂織 (令政会)	市の情報発信、子どもの居場所、農業経営収入保険、不法投棄、佐土原駅について	7	山口 俊樹 (前新会)	新型コロナウイルスへの対応、学校環境の整備、事務処理問題、諸問題(公共施設予約システム、予算、施設評価、成人式)について
3	嶋田 喜代子 (令政会)	避難所、家族介護する子ども(ヤングケアラー)への支援、子ども食堂、おくやみ専門窓口について	8	徳重 淳一 (社民党)	市役所新庁舎、地籍調査、宮崎市の運動公園施設、らくらく窓口証明書交付サービスについて
4	外山 良則 (前新会)	新型コロナウイルス感染症対策、高岡温泉やすらぎの郷、文化財保護について	9	伊知地 孝美 (政友会)	次期農林水産業振興計画、農業用水の水利権、林業の振興・森林の保全、田野南原通線の安全確保、上下水道の漏水減額措置について
5	前田 広之 (前新会)	福祉行政、ヤングケアラー、長距離フェリー航路、消防行政、建設行政について	10	近藤 慶子 (前新会)	清武新町橋架け替えスケジュール、フェニックス自然動物園、海外姉妹都市・友好都市交流状況、内部統制評価報告等について
9月8日(水)			9月9日(木)		
11	斉藤 了介 (志誠会)	障がい児通所支援事業所等への給付費の過払い問題、市役所庁舎と消防庁舎の整備について	16	日高 貞次 (同志会)	少子高齢化に伴う生産年齢人口減少と高齢者就業、障がい者雇用対策、公務員の定年延長、文化財保護について
12	外山 順一 (志誠会)	新庁舎、公共施設、キャンプ場、豪雨災害対策、消防団、新型コロナウイルス感染拡大防止事業者支援について	17	富永 千香 (前新会)	学校ICT環境の整備・運用に関する進捗状況、特別支援教育、持続可能な学校給食の無償化について
13	谷口 真理子 (公明党)	学校教育、女性支援、暗所視支援眼鏡、市営住宅の高架水槽、市営墓地、結婚生活支援事業について	18	吉田 正樹 (公明党)	奨学金返還支援、生活保護、教育環境、骨髄移植等後の助成拡大について
14	前本 尚登 (前新会)	本市の経済対策、宮崎市公共施設等総合管理計画、内部統制制度について	19	黒木 恒一郎 (市政同志会)	地域経済循環創造事業交付金に係る裁判の進捗、「高岡温泉やすらぎの郷」基礎調査事業について
15	日高 あきひこ (市政同志会)	教育現場におけるコロナ対策、2050年ゼロカーボンシティ、海岸清掃、地域食堂、フェニックス自然動物園の遊具について	20	森 太 (同志会)	新型コロナウイルス対策、土木行政、農政、消防行政、行政運営について

フェニックス動物園の遊具更新



1 公明党
上野 悦男



問 市内唯一の遊園地であり、観光の面からもなくてはならない。50年の大きな節目を迎えた今、施設の更新を決定して計画に入るべきだと思いがいかか。

答 レジャー施設を兼ね備えた県内唯一の動物園として、市民・県民に長年親しまれてきた施設であり、これからの50年を見据えた、持続可能で魅力的な動物園づくりに努めていきたいと考えています。

ペットの同伴避難

問 ペット受け入れ可能な避難所の試行運用が始まり、9か所75匹となっている。さらなる拡充をお願いしたい。

答 開設を重ねる中で見えてくる運用上の課題や利用者のご意見を踏まえながら、新たなペット同伴避難所の確保と共に、ペット避難スペースの拡充について、施設管理者と協議を行っていきます。

商工会事務局強化

問 地域での応援消費を促進する取り組みと、発注物品・役務について地元小売企業からの優先調達を行っているのか。

答 公平性、透明性及び競争性の確保を図りながら、引き続き地元企業に対する優先的かつ効率的な発注に努めていきたいと考えています。



2 令政会
時任 砂織



市の情報発信

問 宮崎市の公式LINEは、昨年10月30日を最後にトークへ投稿がないのは何故か。

答 現在はトーク機能ではなく、タイムライン機能のみの対応となっています。

子どもの居場所

問 一時預かり事業実施状況を他の中核市と比較すると、宮崎市は実施箇所数に對し利用人数が少ないようだがなぜか。

答 自治体ごとに複数の要素が異なり比較が難しいが、保育士不足が一つの要因です。

問 児童館の開館を学校の長期休暇中だけでなく午前8時開館に変更できないか。

答 通常と同様10時開館とします。

農業経営収入保険

問 今後も農業経営者をリスクから守るため、一般財源から助成費を確保し加入促進の支援策として検討できないか。

答 来年度以降の支援については、宮崎県農業共済組合等と新規加入者を対象とした取り組みについて協議していきます。

不法投棄

問 不法投棄防止パトロール業務委託はどのくらい行っているか。個別相談にも対応してもらえるのか。

答 57コースを定期的に巡回新たにパトロールコースにするなど個別に対応していきます。



3 令政会
嶋田 喜代子



避難所

問 福祉避難所への直接避難について市はどのように考えているのか。

答 個別避難計画に対する具体的な取り組みを進める中で検討していきます。

ヤングケアラーへの支援

問 小中学校72校の実態調査結果の47人への対応はどうしているのか。

答 支援ネットワークでの支援及び関係機関等との連携を図っていきます。

問 スクールソーシャルワーカー及びスクールカウンセラーはたった7人で児童生徒3万2183人に関わり、多岐にわたる相談等を受けている。待遇面含め増員の考えはないのか。

答 増員は国に要望、待遇面は他市の状況等を調査研究します。子ども達や保護者等からの相談に適切に対応できるよう進めます。

子ども食堂

問 子ども食堂に携わる団体が抱える課題・問題に市はどう対応しているのか。

答 「子どもの未来応援基金」を開始しました。活用を含めて団体活動を支援していきます。

おくやみ専門窓口

問 おくやみコーナー開設に向けて、どのようなになっているのか。

答 本年11月稼働に向け、関係課との連携方法の検討とおくやみハンドブックの作成を行います。



4 前新会
外山 良則



新型コロナウイルス感染症対策

問 農業者のために、これまでどのような経済対策を行ってきたか。

答 合計13事業3億960万4千円の支援をしています。特に影響の大きかった花きについて、花の消費拡大に向けた販売促進にかかる支援を行いました。宮崎牛や宮崎ブランドポークのPR、お得な肉の販売など、畜産物の消費拡大につながる支援をしています。

問 水産業者のために、これまでどのような経済対策を行ってきたか。

答 収入が減少した漁業者に対し、10万円を249人に支給し、イセエビなどの水産物を購入する際のクーポン券にかかる費用の支援をしました。

問 飲食業等の事業者に対し、これまでどのような経済対策を行ったか。

答 プレミアム付商品券などを発行することで、経営が悪化した小売業などの支援をしてきたほか、時短営業要請を受け入れた飲食店に対して協力を支給しました。これまでの飲食業等に対する8事業で165億4695万3千円を支出しています。



5

前新会
前田 広之



福祉行政

問 要介護2で認知症がある高齢者が病院を退院し、看護や介護者がいない場合や退院直後の対策はどのようになっているか。

答 介護保険の認定を受けている場合、ケアマネジャーと契約を結んでいるので退院予定が決まると「退院前カンファレンス」が開かれ、退院後のケア・介護提供について安心できるよう話し合いが行われています。

消防行政

問 消防庁舎移転に関する今後のスケジュールはどのようになっているか。

答 令和3年度に基本構想及び基本計画を策定し、令和4年度から地質調査の事前調査と基本・実施設計を行い、令和5年度中に建築工事に係る契約を締結したのち、令和6年度から本格的に建築工事に着手し、令和8年度からの供用開始としています。

長距離フェリー航路

問 長距離フェリーの維持・存続について市としての取り組みを伺いたい。

答 長距離フェリーの新船就航という大きな契機が、物流や観光を含め、本市の発展に相乗効果をもたらす重要な要素として認識していることから、今後とも市や県、関係団体が利用促進に取り組んでいく必要があるものと考えています。



10

前新会
近藤 慶子



清武新町橋工事了スケジュール

問 架け替え工事が始まったが、スケジュールはどのようになっているのか。

答 今年度は、旧橋の撤去を行い、新設橋台の基礎杭設置を行います。令和5年末完了を目指しています。

フェニックス自然動物園の今後

問 開園50周年を迎えたが、相次ぐ事故が起きている原因は老朽化と考えるが新設する予定はないか。

答 老朽化のみとは考えていないが、点検手法の見直しや施設の維持管理方法全般について改善を図ります。

海外姉妹都市・友好都市の交流

問 海外姉妹都市・友好都市の交流状況はどうなっているか。

答 コロナ禍で往来はできないが、マスクや防護服を送るなど交流し、中学校では、オンライン等で交流を行います。市民には市役所のデジタルサイネージなどで周知を図っていきます。

内部統制制度の取り組み

問 度重なる不祥事を内部統制制度導入で抑止できるのか。

答 リスクに対する適切な対応策を整備しており、リスクを一定水準以下に抑えられると考えています。



7

前新会
山口 俊樹



新型コロナウイルス対応

問 半年ほど遅れている幼児集団健康診査の今後の見通しを伺いたい。

答 昨年度末時点で、約半年程の遅れが生じていました。今年度は、健康診査の回数を増やすほか、会場の見直しも図ったことで、幼児集団健康診査の遅れは今年度中に全て解消できる予定です。

来年度予算

問 来年度予算は骨格予算か。

答 令和4年度の当初予算編成は、年明けに市長選挙を控えていることから、骨格予算での編成を検討していきたいと考えています。

成人式(令和3年・4年)

問 令和3年・4年のそれぞれの成人式の開催の判断はどうなっているか。

答 令和4年成人式は、開催が困難な状況になった場合、次年度の集まりやすい時期に一箇所集合形式で開催することを想定しています。なお、判断を行う時期は12月1日を目途とし、判断が困難な場合は、12月20日までに最終判断を行う予定です。

また、令和3年成人式典は、次年度への延期は難しいことから、原則中止とはせず、安全に開催できる式典内容を検討し実施したいと考えています。



11

志誠会
斉藤 了介



障がい児通所支援事業所等への給付費の過払い問題

問 報告書には、「例年4～5月の繁忙期に職員が不足し、十分なチェックが行われていなかった。また、電話や窓口対応、実地指導に伴う外出が多く、制度や業務内容について調べる時間がとりづらかった」とあるが、人事課に増員のお願いはしなかったのか。

答 担当係の体制を強化するために、人員増の要望を毎年行っていました。その結果、平成26年度に4名の正職員が、27年度に5名、28年度に6名、令和元年度に7名になりました。令和3年度からは、実地指導の業務も移管し、令和3年度からは、課を超えた応援体制も整備しました。

問 市長は、障がい福祉課がこのような状況にあることを認識していたか。また、業務体制の強化などを行ったのは、過払い発生後であり、人員増にも6年かかっている。人事面の対応の遅れをどう考えているか。

答 業務量が増加していることは把握していました。過払いが分かったのは令和2年4月以降ですが、それまで1名ずつではありますが、毎年度対応してきています。



8

社民党
徳重 淳一



市役所新庁舎建設

問 二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言したが、新庁舎建設も二酸化炭素削減の対象工事として取り組む考えなのか。

答 宣言の理念を踏まえ、脱炭素社会の実現に向けたさまざまな方策を取り入れていきたいと考えています。

地籍調査後の課税の適正化

問 課税の適正化と公平化を達成するため、地籍調査した面積を、すみやかに課税面積に置き換え、課税に反映させる考えはないか。

答 合併前の旧田野町及び旧清武町は、調査開始時点から、旧町域内すべての地籍調査が終了し、登記に反映された後に、新地籍により課税する取扱いをしてきており、合併調整方針でも、旧町の制度を引き継ぐこととされていることから、取扱いの変更は困難です。

生目の杜運動公園、人工芝コート

問 多目的グラウンド、人工芝コートは、耐用年数が過ぎ老朽化している。対策は考えているのか。

答 現在、人工芝の張り替えを計画し、今年度は実施設計業務を行っています。今後は、実施設計の成果をもとに、早期に整備を進めていきたいと考えています。



12

志誠会
外山 順一



新庁舎

問 基本構想に庁舎の規模、現地や駅周辺の渋滞など、どのように内容を示すのか。

答 庁舎規模や事業費、財源の算出、さらに交通渋滞など周辺環境への影響を考慮した配置計画、宮崎駅周辺及び現庁舎周辺のまちづくり、中心市街地の活性化、現庁舎跡地の利活用、庁舎の複合用途化などについて整理・検討することを予定しています。

豪雨災害

問 土砂災害の現場では重機が必要な場合もある。関係団体との連携体制は。

答 宮崎県解体工事業協同組合と大規模災害時における被害建物の解体撤去等に関する協定を締結しました。被災者の救出等を目的とした建物等の解体や撤去に関する業務等を同組合に協力要請することになっています。

問 局地的な集中豪雨時の中心市街地の浸水対策は。

答 本年度、合流地区における浸水シミュレーションによる現状の把握、浸水要因の分析、対策案の分析、対策案を検討します。今後、関係機関と協議連携し、計画の立案や財源の確保に取り組んでいきます。



9

政友会
伊知地 孝美



次期農林水産業振興基本計画

問 次期農林水産業振興基本計画の特色は。

答 「農林水産業のスマート化」「日本農業遺産」「多様な担い手確保」「移住」などの施策の推進を考えています。

農業用水許可水利権への移行手続

問 許可水利権への移行手続は。

答 必要な井堰改修等を含め、県への申請に必要な書類の作成や調査など許可手続支援を進めていきます。

林業の振興・森林の保全

問 林業支援策・森林保全対策は。

答 新規就業者の人件費やドローン導入助成、再造林などを支援していきます。

田野南原通線の安全確保

問 自治会要望として、街路・防犯灯の設置、交通規制や横断歩道の設置は。

答 防犯灯設置は、現場に向き自治会長と一緒に、より効果的な設置等を検討していきます。交通規制等は、警察と協議していきます。

上下水道の漏水減額措置の検討

問 水洗トイレ洗浄装置による漏水の減額措置対象への検討は。

答 トイレ洗浄装置による漏水を対象とした場合の課題等を整理して検討していきます。



13

公明党
谷口 真理子



小中学校のオンライン授業

問 オンライン授業の準備はどこまで進んでいるか。全面实施はいつ頃からか。

答 小学校35校、中学校19校で試行的に実践しました。10月を目途に全校での実施を目指し、各学校の支援を行っていきます。

市営住宅の高架水槽等の電気代

問 市営学園木花台団地は、空き戸数が増え、高架水槽の電気代等の住民の負担が重くなっている。他市の事例のように共益費の補助をすることはできないか。

答 空き戸数が増えること1住戸の負担額が増加することは認識しています。入居者の費用負担の在り方について研究していきます。

南部墓地公園

問 南部墓地公園屋内納骨堂は応募しても当たらないとの声があるが、どのような状況か。ニースが高くなると予想される屋内納骨堂等を新設する考えはないか。

答 屋内納骨堂(市営墓地では南部墓地公園だけにある)の令和元年度の抽選会は、世帯式が27倍、個人式が10倍、自動搬送式が12倍でした。今年度桃山墓地に合葬墓の新設を行う計画であり、今後は、少子化や核家族化等を背景とした市民ニーズの変化を注視しながら、一般墓地や納骨堂・合葬墓も含めた墓地整備の在り方を検討していきます。



14 前本 尚登



本市の経済対策

問 市内経済対策の効果を高めるため、早期に地域経済循環分析を行うのか。

答 総括する計画策定の時期に合わせて取り組みます。

問 事業者支援金の要件は、前年売上比較50%以上の減少で厳しいと思うが。

答 50%以上の要件は、国・県が採用する基準に合わせています。

問 早期に实体经济を把握分析し、業種・業態・事業規模に応じた支援は必要である。事業承継事業にさらなる支援は必要ではないか。

答 事業継続と雇用確保が維持できるようさらなる支援を検討していきます。

内部統制制度

問 職員への浸透のため、リスクに優先順位を設定し、予算編成する考えはないか。

答 業務の効率化、適正化のための事業に、必要な予算措置を検討します。

問 リスク管理から内部統制の事務範囲を広げるべきと考えるがどうか。

答 今後の国の動向を注視します。

問 BCPの観点をもって、内部統制と有事の対策を統括する組織が必要であると思うがどうか。

答 リスクを想定して対策を講じることが重要です。庁内における対応を統括する組織を含め手法等を研究します。



18 公明党
吉田 正樹



生活保護世帯へのエアコン支給

問 市民にはどのように周知するのか。

答 平成30年の厚生労働省の通知により、支給要件に該当する生活保護世帯については、全世帯に対し担当ケースワーカーが、個別に説明を行っています。

少人数学級の拡大と効果

問 今年から5年かけて実現する35人学級の予測される効果は。

答 一人ひとりに目が行き届くようになり、児童生徒間のトラブル等の早期発見につながるため、不登校の解消や成績の向上に効果が期待されます。

夜間中学の開設

問 県内各教委の協議はどうだったか。

答 県教育委員会から本市教育委員会に対し、正式に宮崎市に夜間中学を設置検討するよう依頼がありました。市内の設置に向け前向きに検討していきます。

造血幹細胞移植手術後の再接種

問 抗がん剤治療で、定期接種の予防効果が期待できない場合に助成は可能か。

答 抗がん剤治療に伴う再接種は、造血幹細胞移植と同様に、治療以前に接種した定期予防接種により得られた免疫が失われ、医師が再接種を必要と認めた場合は、費用助成の対象者となります。



15 市政同志会
日高 あきひこ



小中学校におけるコロナ対策

問 小中学校におけるコロナ対策についてどのように取り組んでいるか。

答 タブレット等を利用し、感染状況に応じて適時指導していきます。

問 保育所におけるコロナ対策についてどのように取り組んでいるか。

答 マニキュアルに沿って施設内での二次感染は可能な限り抑えられています。

ゼロカーボンシティみやざき

問 2050年ゼロカーボンシティみやざきについて伺いたい。

答 来年度改訂予定の第三次環境基本計画に「ゼロカーボンシティみやざき」の内容を盛り込んでいきます。

子ども食堂

問 子ども食堂の状況はどうか。

答 現在26か所の子どもの食堂が開設されており、今後は全22自治区の開設を目指しています。

海岸清掃

問 青島海岸におけるボランティア団体の回収したゴミのゴミ箱を設置できないか。

答 ボランティア団体の意見を聞いて県と相談していきたいと考えています。



19 市政同志会
黒木 恒一郎



地域経済創造事業交付金に係る裁判

問 職員が虚偽の実績報告書を作成し、国に提出して、国から交付金を受けたことは、補助金適正化法に抵触していると考えるが、どのように捉えているのか。

答 補助金等の交付申請や、交付決定等に関する事項が規定されている補助金適正化法に抵触するものと考えています。

問 これまで庁内委員会28万円、第三者委員会691万2千円、住民訴訟費用132万4千円、訴訟費用213万5千円と、返還金の3210万円を合わせて4275万1千円が市民に対しての損害金と考えられるが、どのように捉えているのか。

答 市として説明責任を果たす上で必要な費用であったと考えています。
問 公文書偽造罪に当たり刑事事件が成立するものと考えるが、市の見解は。

答 決裁手続きを経て作成されており、作成名義を偽るものではないため、公文書偽造罪にはならないと考えています。
高岡温泉やすらぎの郷基礎調査事業

問 予算の出し方及び図面を紛失していたことは、信用性を欠いており、法令違反に値すると捉えるが、市の見解は。

答 図面管理が徹底できなかったと認識しており、深くお詫び申し上げます。



16 同志会
日高 貞次



高齢者就業課題

問 生産年齢人口減少と、高齢者就業について、本市の見解はどうか。

答 高齢者が活躍できる環境の整備に、今後とも関係機関と連携しながら取り組んでいきます。

問 コロナ禍で厳しい現状であり、高齢者の失業対策についても積極的な対応が求められるのではないか。

答 65歳以上の離職者を雇用する企業を対象とした各種制度について、積極的な情報提供に努めていきます。

障がい者雇用対策

問 本市で障がい者雇用優良中小事業主の申請・認定を受けた中小企業主は存在しているのか。

答 本県・本市とも存在しません。全国で現在40事業主となっています。

文化財保護

問 法改正による、文化財保存活用地域計画の策定期限の見直しは。

答 本市における文化財保存活用地域計画については、県策定を待って検討します。

問 流鏑馬行事と破魔矢祭の文化財登録については。

答 登録できるかについて、国が示した登録基準に抛りながら、国、県に相談していきたいと考えています。



20 同志会
森 太



新型コロナウイルス対策

問 庁舎内の換気の悪い場所や人通りの多い廊下などにダクトや大型扇風機を設置できないのか。

答 本庁舎などは、建物の構造上、設置することが困難であるが、換気を十分に行うことは、感染リスクを減らす有効手段であるので、冬場に向け対策を講じていきます。

行政運営

問 各部局にプロフェッショナルを配置する考えはないか。

答 行政需要に対応した組織改編や、職員の適性や専門性を余すことなく十分に発揮できる適材適所の人事配置に努め、各種業務を効率的且つ効果的に遂行できる環境整備を図ります。

土木行政

問 現場立ち合いの上で、具体的な要望内容をどうするか迷うこともあるが、当局が地元自治会に対し状況にあった整備の方法を提案できないか。

答 地域に詳しい地元の皆様から現地の状況などをお聞きすることにより、地域の実情にあった整備について提案できると考えています。

特別委員会活動報告

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会



詳しくはこちら

「感染防止対策」「医療提供体制の充実」「経済的支援の強化」「情報提供」「本市職員や市庁舎等の対応」の5項目について提言をまとめ、嶋田喜代子委員長と伊知地孝美副委員長より8月25日に市長へ提出しました。

新庁舎あり方検討特別委員会



詳しくはこちら

「新庁舎の建設エリアの考え方の拡大について」「建て替え場所を複数箇所選定した建設コストの提示について」「当特別委員会に対しての報告について」の3項目について提言をまとめ、徳重淳一委員長と太場祥子副委員長より7月21日に市長へ提出しました。



17 前新会
富永 千香



学校ICT運用に関する進捗状況

問 昨年6月に提案した不登校児童生徒のオンライン学習における指導要録上の出欠に関する制度の確立は進んでいるのか。

答 本市ならではの出欠要件案を作成し、今年6月に各学校に提示して段階別実施中で、さらに推進を図ります。

問 子ども達の自殺予防対策にタブレット端末を使った精神状態の変化に気づける仕組みづくりはできないか。

答 他自治体の情報収集に努め、有効な活用方法について学校と連携し研究します。

特別支援教育

問 合理的配慮を提供するための支援員として地域ボランティアの力を活用できないか。

答 体制づくりを検討していきます。

持続可能な給食費の無償化

問 子育て世帯の負担軽減を進めるための給食費の無償化に取り組めないか。

答 給食施設の老朽化により施設更新費が必要のため、短期的であっても無償化や減額は難しい状況です。

問 都城市を参考にふるさと納税で歳入を増やし無償化を目指せないか。

答 歳入確保に努め、情報発信についても鋭意取り組んでいます。

提出議案の
議決結果一覧



種類	番号	件名	結果
提出委員会	3	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案	原案可決
提出議員案	5	コロナ陽性者の臨時病棟の病床増で入院治療を求める意見書案	原案可決※
	6	学校などのクラスター防止と検査の充実を求める意見書案	原案可決※
市長提出議案	138	令和2年度宮崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
	139	令和2年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	140	令和2年度宮崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	141	令和2年度宮崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	142	令和2年度宮崎市公園墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	143	令和2年度宮崎市卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	144	令和2年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	145	令和2年度宮崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	146	令和2年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	147	令和2年度宮崎市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	148	令和2年度宮崎市公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	149	令和2年度宮崎市水道事業会計剰余金の処分及び令和2年度宮崎市水道事業会計決算の認定について	可決及び認定
	150	令和2年度宮崎市工業用水道事業会計剰余金の処分及び積立金の目的外使用並びに令和2年度宮崎市工業用水道事業会計決算の認定について	可決及び認定
	151	令和2年度宮崎市公共下水道事業会計剰余金の処分及び令和2年度宮崎市公共下水道事業会計決算の認定について	可決及び認定
	152	令和2年度宮崎市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び令和2年度宮崎市農業集落排水事業会計決算の認定について	可決及び認定
	153	令和2年度宮崎市田野病院事業会計決算の認定について	認定
	154	「令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第7号）」の専決処分について	承認
	155	令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第9号）案	原案可決※

9月定例会、10月臨時会では38議案が原案可決、可決及び認定、承認、同意となりました。12の報告につきましては審議が終了となりました。

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	156	令和3年度宮崎市介護保険特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	157	工事請負契約の締結について	原案可決
	158	工事請負契約の締結について	原案可決
	159	特定事業契約の締結について	原案可決
	160	公立大学法人宮崎公立大学の料金の上限の変更の認可について	原案可決
	161	反訴の提起について	原案可決※
	162	宮崎市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決
	163	宮崎市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決※
	164	宮崎市個人番号カードの利用に関する条例及び宮崎市印鑑条例の一部改正について	原案可決
	165	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決※
	166	宮崎市保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の制定について	原案可決
	167	宮崎市客引き行為等の禁止に関する条例の制定について	原案可決
	168	宮崎市企業立地の促進等に関する条例の制定について	原案可決
	169	「令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第8号）」の専決処分について	承認
	170	宮崎市教育委員会委員の任命について	同意
	171	令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第10号）案	原案可決
	172	宮崎市常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正について	原案可決※
報告	26	令和2年度宮崎市内部統制評価報告書	終了
	27	令和2年度宮崎市一般会計継続費精算報告書	終了
	28	令和2年度宮崎市公共下水道事業会計継続費精算報告書	終了
	29	令和2年度宮崎市健全化判断比率について	終了
	30	令和2年度宮崎市資金不足比率について	終了
	31	公立大学法人宮崎公立大学の経営状況について	終了
	32	公益財団法人宮崎文化振興協会の経営状況について	終了
	33	公益財団法人宮崎市体育協会の経営状況について	終了
	34	宮崎市フェニックス自然動物園管理株式会社の経営状況について	終了
	35	公立大学法人宮崎公立大学の令和2年度業務実績に関する評価結果について	終了
	36	専決処分の報告について	終了
	37	専決処分の報告について	終了

表決が分かれた議案の
会派別賛否一覧

「○」は賛成、「●」は反対

上記結果に※印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。

※鈴木一成議長（前新会）は、表決に加わりません。



令和3年9月定例会													
会派(人数)		前 新 会 (7)	公 明 党 (6)	同 志 会 (4)	政 友 会 (4)	市 政 同 志 会 (3)	志 誠 会 (3)	社 民 党 (3)	は ま ゆ う (3)	民 友 会 (3)	令 政 会 (3)	日 本 共 産 党 (1)	
議案番号	議員	第5号	○	○	●	●	●	○	○	●	○	●	○
		第6号	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○
提出議案	市長	第155号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
		第161号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
		第163号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
		第165号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
令和3年10月臨時会													
提出議案	市長	第172号	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	欠席



建設企業委員会

2件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

フローランテ宮崎及びフェニックス自然動物園指定管理料

新型コロナウイルスの感染拡大により公共施設等を閉鎖する場合などは、施設の感染対策状況等を踏まえ、市民に寄り添った対策を検討するよう意見を述べました。



宮崎市営住宅新町・追手団地PFI方式建替事業に関する事業契約の締結

全ての入居者が安全・安心に生活できるよう、高齢者や身体に障がいを持った方などの移動に伴う身体的及び精神的な負担の軽減に努めるよう意見を述べました。



市民経済委員会

5件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

高岡温泉施設基礎調査事業

図面は公文書であるため、図面の管理を適正に行うよう意見を述べました。また、各調査の入札前に、再度内容等の精査を行い、その結果を当委員会に報告すること、加えて調査結果等も当委員会に報告した上で、改修案作成業務の入札を行うよう意見を述べました。また、当該施設は年間約12万人以上の利用がある、市民にとって大切な施設なので、施設運営の今後の在り方も十分に検討するよう意見を述べました。



総務財政委員会

10件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

新庁舎建設に係る基本構想策定事業

事業にかかる予算の積算根拠についての資料や説明に不透明な場面が見受けられたため、可能な限り詳細な説明に努めるよう意見を述べました。

宮崎市客引き行為等の禁止に関する条例の制定について

条例の施行が市民生活に及ぼす影響を考慮していくためにも、事前に用語の意味や定義等を明確に整理した上で審査に臨むよう意見を述べました。



文教民生委員会

4件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

障がい福祉窓口業務電子処理化事業

システムの開発に当たっては、既存システムとの連携や新たな設定、入力に誤りがないよう慎重に対応するよう意見を述べました。

小中学校感染症対策事業

学校教育活動を円滑に継続するために、各学校現場で必要な対応ができるよう柔軟な支援を行うこと、また、小学校の低学年にサーキュレーター等を設置する場合は安全面を十分に考慮するよう意見を述べました。



常任委員会の活動報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。各委員会の9月議会の活動をまとめました。

決算審査はどのように行われているの？



※上記は令和3年の日程です。個人審査は9月27日～30日に行いました。

令和2年度の予算の執行状況をチェック 年に1度の 決算審査を行いました

令和2年度の決算認定の議案が9月定例会において提出され、決算審査を経て10月臨時会において認定されました。

決算審査とは、予算が適正に執行されたか、また、その執行に係る効果について議会が審査を行うもので、翌年度の予算編成につながる重要な役割を担っています。

決算審査の過程であがった意見や 要望の一部を紹介します。

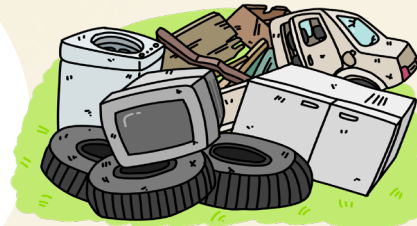
詳細はこちら



議会中継WEBサイト内で「決算審査特別委員会委員長報告」をご覧ください。

不法投棄未然防止事業

年末等の時期に合わせた家電家具類のリサイクル方法や処理方法について市民へ広く周知するなど、不法投棄の未然防止に努めるとともにパトロール箇所の定期的な見直しを実施するなど、より効果的な事業の実施に取り組むよう意見を述べました。



シルバー人材センター助成事業 及び高齢者就業開拓推進事業

現在受託されている農作業、屋外清掃等の従来型の業務に加え、就業機会拡大事業をより一層拡充するなどし、高齢者の多様な特性やニーズに対応できる業務をさらに開拓するなど、必要な助言を行うよう意見を述べました。



小学校トイレ改修事業、小学校トイレ 洋式化推進事業、及び中学校トイレ改修事業、 中学校トイレ洋式化推進事業

本市の小中学校の洋式化が一日も早く進むよう教育委員会の重点施策として、財源の確保及び事業の手法について検討するよう意見を述べました。



特別会計

令和2年度宮崎市公営住宅建設資金 特別会計歳入歳出決算の認定について

幅広い市民が利用できるよう、入居率向上に向けた取組について検討するとともに、指定管理者との連携を密に行うなど、より効果的な事業の実施に取り組むよう意見を述べました。



農林水産費

農業後継者確保・育成支援事業、 新規漁業就業者確保支援事業

本事業の対象者に対し、事業実施後もサポートを継続することにより、本市就農者及び新規漁業就業者のさらなる定着に努めるよう意見を述べました。

選挙の供託金について (総務管理費雑入のその他の雑入)

投票開票日以後、速やかに選挙結果を確認し、各候補者への供託金の返還、没収などの必要な事務処理について確実かつ速やかに執行するとともに、金額の多寡、市民生活への影響如何にかかわらず、議会へ適宜報告に努めるよう意見を述べました。

歳入のうち諸収入



地元とつながる 人材育成支援事業

関係課と連携を図り、より効果的に利用できる事業となるよう工夫するとともに、対象を中学生にまで広げるなど、キャリア教育の観点を考慮し、より広く事業を実施できるよう検討するよう意見を述べました。



総務費

民生費

医療的ケア児等支援事業

今後、医療の進歩による重症者の救命に伴い、医療的ケアが必要な児童の増加が想定されるため、医療的ケアを必要とする児童と保護者がより安心して生活が送れるようコーディネーターの増員について検討するよう意見を述べました。



宮崎大学医学部小児科 寄附講座運営支援事業

少子化問題を解決していく上でも、小児科医を増やしていくことは重要であるため、今後も宮崎大学医学部との議論をさらに深め、小児科医の育成確保に資するよう事業の構築に努めるよう意見を述べました。



衛生費

市議会からのお知らせ

次の定例会は

12月定例会

11/29日～
予定

※会期日程は変更になることがあります。正式な日程が決定しましたらホームページにアップします。

議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や常任委員会、特別委員会は自由に傍聴できます。傍聴の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用等にご協力ください。



宮崎市議会中継
ホームページ

テレビで見る

会議の様を宮崎ケーブルテレビ(地上11ch)で放送しています。



インターネットで見る

会議の様を録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。



市議会ホームページも、ぜひご活用ください!

<https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/parliament/>

市議会ホームページでは、議会の最新ニュースや会議録をはじめ、議会に関するさまざまな情報を発信しています。インターネットならではの便利な機能もご用意していますので、「みやざき市議会だより」と併せてご活用ください。

市議会ホームページなら…



会議録の検索、閲覧が可能

平成元年以降の会議録が登録されており、「発言者」や「会議録の種類」、「日付」などで文書を絞り込むことができます。



ホームページで本会議を中継!

市議会ホームページで定例会や臨時会の本会議を中継しています。過去の議会の録画映像もご覧いただけます。



Facebookでも情報を発信



公式Facebookでは、一般質問の要旨や常任委員会・特別委員会の活動などをメインに情報を発信しています。



Instagramを開設



より多くの方に情報をお届けするためにInstagramを開設しました。ぜひフォローしてください。

編集後記

市議会だより第2号をお読みいただきありがとうございます。

表紙には、新型コロナウイルス感染症対応をはじめとした宮崎の地域医療を守っていただいている皆さんにスポットを当てました。感染拡大防止により一定の成果を上げようとしています。気を緩めことなくアフターコロナ、ウィズコロナ対策にご協力ください。

決算審査では、55分に及ぶ委員長報告を紙面の都合で2面(10、11ページ)にまとめましたが、まだまだ、伝えきれないことも多くあります。ぜひ、インターネットで委員長報告の録画を見ていただき、市民のみなさんの視線で審査してみてください。

今後とも市議会だよりをよろしく願いいたします。次号は1月に発行の予定です。

広報広聴委員会 編集委員

小牧 義隆 今田 裕信 齋藤 義勝
富永 千香 中村 鉄兵 松田 浩一